

# 鏡野中でG探をアピール!

## 高校進学を選択肢に、ぜひ山高G探を!



05号

★編集★  
グロ探  
通信班

この夏、ビジネス探究科とグローバル探究科の生徒が中学校を訪問し、探究2科の魅力を直接伝える、というプロジェクトが進行している。

7月7日には、鏡野中学校の3年生に学科説明を行なった。PR大使に立候補してくれたのは、1年生の都築巧也くん、富永晴成くん、水町友紀くん、2年生の奥田剛



中学生の前で堂々とプレゼンをする5名

士くん、横内柁映くんの合計5名。

全員の母校である鏡野中学校に久しぶりに入った彼らは、お世話になった先生に会い、懐かしそうに話をしたり、教室や給食室を見て思い出に浸ったりしながら、いよいよ会場である体育館へ。

鏡野中学校の3年生130名以上が集まってくれた説明会では、ビジネ



熱心に聞いてくれる中学生たち

「なんか緊張する…」  
「母校に行くのは、やめちよった方がよかったかもしれない; 知らん学校の

探究科のプレゼンのあと、グローバル探究科のプレゼンとなった。

「なんか緊張する…」  
「母校に行くのは、やめちよった方がよかったかもしれない; 知らん学校の

方が気が楽や(笑)」などと少し弱気になりながらも、いざプレゼンが始まれば、かつての後輩や先生たちの前で、堂々と話ができるG探生であった。

鏡野中学校の生徒にとっ

て、最も身近な高校の一つであるはずの山高高校。進学の有力候補としてもらうためにも、まずはG探の良さを知ってもらいたい! という気持ちで頑張った発表は、中学生も熱心に聞いてくれた。

「プレゼンの時に気を付けた点や、工夫した点は?」  
人に伝える! という気持ちをもって、発表したところでは、

「緊張はしたけれど、話す速さや滑舌に注意して発表できたので、よかったです。」



2年3H  
奥田剛士くん



1年3H  
水町友紀くん

「先生方や後輩と久しぶりに対面して、どうでしたか?」  
すごく懐かしくて、中学校のときの思い出がよみがえってきたような感じがありました!

「なぜPR大使に立候補してくれたのですか?」  
放送部に入ったこともあり、話すことが好きになったこと、グローバル探究科の楽しさや魅力を知ってほしいと思ったからです。

### 先生たちも探究中!

管理職編



正木校長  
@校長室

人生100年時代に向け、退職後の人生を如何に生き生きと過ごすことができるのか? 毎日、悩んでいます。悔いのない**第二の人生**を送るため、何をすべきかを探究したいと考えています。



中越副校長  
@職員室

教育委員会に12年間在籍し、根拠として確認することが多かったため、「**教育関係法規**」について錆びないように、新しいものも含めて、勉強するようにしています。



清水教頭  
@職員室

現在、実父 認知症罹患。実父とのかかわりのなかで、ひとが生きていくうえで避けては通ることのできない**四苦**「生・老・病・死」(倫理でてるよ)。そして**ひとが生きる目的**って何だろうと自問自答中。

自分の探究と近い先生に、話を聞きにいこう!